

クリスマス・ピース

Christmas Peace

ときのかえ
クリスマス特集号
2020



The Salvation Army

<https://www.salvationarmy.or.jp>

Christmas Peace

ときのこえ クリスマス特集号 2020

わたしは、平和をあなたがたに残し、
わたしの平和を与える。
わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。
心を騒がせるな。おびえるな。
(イエス・キリストの言葉)

聖書 ヨハネによる福音書 14 章 27 節

もくじ

- | | | | |
|---------|--|---------|--|
| p.2~5 | インタビュー
「ゆるし」は、棋士の戦いを
高みへ導きました
加藤一二三さん | p.18~19 | @かたつむりでの
クリスマス会
聞き手 栗飯原 由美子 |
| p.6~11 | インタビュー
「もっとも弱い人」と共に…
天羽道子さん | p.20~21 | 救世軍は、世界中で、
持続可能な開発目標に
取り組んでいます |
| p.12~14 | 山室軍平の生き様が世界の
映画祭で評価されています
映画『地の塩 山室軍平』
監督 東條政利
主演俳優 森岡 龍 | p.22~23 | クリスマス・メッセージ
最高のプレゼント
一神が共におられる
司令官 ケネス・メイナー |
| p.14 | クリスマス・ストーリー | p.24~25 | クリスマス・リースをつく
ろう！ |
| p.15 | ストロベリーフィールドが
リバプールの地域支援と
観光拠点に | p.26~27 | 小隊 (教会にあたる)・社会福
祉施設・病院・その他施設 |
| p.16~17 | クリスマス・メッセージ
平和の民
A People of Peace
第 21 代救世軍大将
ブライアン・ペドル | p.28 | 救世軍とは？ |
| | | p.29 | 社会鍋
第 5 回救世軍社会鍋
俳句コンテスト |

聖書は新共同訳を使用しています
© 共同訳聖書実行委員会 © 日本聖書協会
表紙写真・香港の救世軍水泉澳幼稚園児作品

クリスマス・メッセージ



平和の民

A People of Peace

第21代救世軍大将
ブライアン・ペドル

2020年は、誰も経験したことのない、注意を払う必要のある、挑戦に満ちた年でした。全世界を覆うパンデミックの影響は、今もわたしたちの生活に及んでいます。

その中で、わたしたちは、人間性の最も善い部分を見ることができました。地域の人々が、弱者や、守りを必要とする人たちを、一丸となって配慮し、支援したのです。と同時に、人間性の最も悪い部分も見るようになりました。人種差別によって命を失う人が起こり、さらに多様な立場からの暴力的な抗議が引き起こされました。

イエスは、平和の君として、この混乱し、複雑で、絶えず変化し、不確実な中で困惑している世界に來られます。イエス御自身、偏見、抑圧的な政治体制、制度化された宗教や苦しみを十分に味わっておられました。ですから、イエスは2000年前に生まれた方でありつつ、神の子としての永遠の視座から、現在のわたしたちにも関わる言葉を語っていただけるのです。

では、イエスは平和についてどのように教えておられるでしょうか。「山上の説教」と言われる教えで、その冒頭にこう言われました。

「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。」(マタイによる福音書5章9節)

それから弟子たちに、御自分が弟子たちの元を離れること、その後、聖霊が到来することを約束しつつ、こう言われました。

「わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。」(ヨハネによる福音書14章27節)

風と波に向かって、「安かれ、鎮まれ」(マルコによる福音書4章39節・英語・欽定訳聖書)と言われた、イエスの言葉も記されています。またイエスは、弟子のシモン家で御自分の足に香油を注いだ女性には、

「あなたの信仰があなたを救った。安心して行きなさい」(ルカによる福音書7章50節)と言われました。

さらにイエスは、弟子たちに様々なことを説明した後に、「これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている」(ヨハネによる福音書16章33節)と言われました。

平和は、イエスの地上での存在を際立たせます。天使たちがイエスの誕生の知らせを告げた時、彼らは高らかに言いました。

「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ」(ルカによる福音書2章14節)。

イエスは、(十字架刑による死の後3日目に)よみがえられ、弟子たちに姿を現して、こう言われました。

「あなたがたに平和があるように。」(ヨハネによる福音書20章21節)

熱心に神の平和を人々に与えられたイエスのように、わたしたちも人々に平和を分けていかなければなりません。しかし、もしわたしたち自身が自分の心の中に平和をもっていないならば、人々にそれを分かちことはできないでしょう。つまり、まずわたしたちが神と共に生き、そして、わたしたちの理解をはるかに超えた神の平和を確かにいただいている必要があるのです。そして、その平和は、わたしたちの心と思いとをキリスト・イエスによって安全に守るのです(フィリピの信徒への手紙4章7節「そうすれば、あらゆる人知を超える神の平和が、あなたがたの心と考えとをキリスト・イエスによって守るでしょう」)。

この平和の内に自らを置き、神に焦点を合わせ続けること(イザヤ書26章3節)によって、わたしたちは人生の嵐の中でも神の平和を体験し、その平和を他の人々に分かちことができます。わたしたちが、もし平和を実現する者、平和をもたらす者、平和を造り出す者であるなら、神の本質とその御性質を他の人と共有する者となり、「神の子」と呼ばれる者となるのです。

ですから、このアドベント(イエスの誕生を待ち望む)の時、共に「平和の民」となりましょう。わたしたちの内には、すでに聖霊なる神がおられるのです。わたしたちの存在自体が様々な方々の部屋に、状況に、生活に、平和をもたらすことができるように。こうして神の言葉を共有することによって、わたしたちの語る言葉が、平和の言葉となりますように。みなさんがどこにいても、どんな状況にいても、今日、神の平安を体験することができますように。

救い主イエスと、今、出会い、個人的な関係を築くことができるよう、お祈りいたします。



第21代救世軍大将
ブライアン・ペドル

救世軍最高指導者(万国総督)。カナダ出身。1977年に救世軍士官(伝道者)となり、母国で奉仕後、ニュージーランド・フィジー及びトンガ軍国(当時)、英国及びアイルランド軍国で奉仕。カナダ・バミューダ軍国司令官、万国本営(国際本部)米・カリブ地域担当万国書記官、参謀総長を経て、2018年8月より大将に就任、現在に至る。



クリスマス・メッセージ 最高のプレゼント —神が共におられる



ケネス・メイナー

かわいい私の孫娘が4歳のとき、彼女がクリスマスに受け取りたいと思っているおもちゃがすべて紹介されているカタログを見せてくれました。それぞれのページに、彼女が心から欲しいと思っているゲームやおもちゃの数々が載っていました。私は、「このかわいい孫にどう答えてあげるべきだろう？ クリスマスの本当の意味が理解できるように。どうすればこの子が祝福を感じ、励まされるだろう？」と考えていました。

神はその時、私にすばらしい洞察を与えてくれました。私は孫に、「全部欲しいと思っていると、何をもらっても満足できないんじゃないかな」と言いました。孫は、まっすぐ私の目を見て、しばらく考えてこう言いました。

「そうだね、おじいちゃん！ わかるわかる！ 全部欲しいと思っていると、何をもらっても幸せな気持ちになれないね！」

孫との思い出について考えるとき、私は自分が、本当にクリスマス

を大切にしていることに気づきました。私はクリスマスが大好きです。

毎年12月になると、世界の各地からこんな質問が聞こえます。

「飼育葉おけで生まれた赤ちゃんが、どうしてこんなに重要視されているのですか？」その赤ちゃんとは誰でしょう？ なぜその誕生が、わたしたちにとって重要なのでしょうか？

この質問には答えがあるので、私は、クリスマスが大好きです。

神は、イエス—人間—としてお生まれになり、人間であることがどのようなことかを知っておられるからです。イエスは、人の経験する孤独、誤解、拒絶の意味を知っておられます。そのような中でも、イエスはいつでもすべての人に愛を示しておられます。

イエスは、人間の心と考え、愛、気遣い、そして重荷を知っておられるのです。

すべての人々に希望をもたらすことができる、イエスの愛に関することなので、私は、クリスマスが大好きです。



イエスは最高の存在です！ 神が、いつもわたしたちの近くにいてくださることを教えてください。たとえわたしたちが神のことを忘れても、神はわたしたちを忘れることはありません。

聖書には、クリスマスの物語が、次のように記されています。

「このように考えていると、主の天使が夢に現れて言った。『ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。』このすべてが起こったのは、主が預言者を通して言われていたことが実現するためであった。

『見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。』この名は、『神は我々と共におられる』という意味である。』（マタイによる福音書1章20～23節）

使徒パウロは、ローマにある教会の信徒に、こう書き送りました。

「実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。正しい人のために死ぬ者はほとんどいません。善い人のために命を惜しまない者ならいるかもしれません。しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。」（ローマの信徒への手紙5章6～8節）



あらゆる場所の、すべての人々にとって、変わることをない愛の物語であるからこそ、私は、心からクリスマスが大好きなのです。わたしたちは神を知り、神の独り子であるイエスを通して、神の愛と希望、そして、平和を受け取ることができます。祈りは、わたしたちを勇気づけてくれるものなのです。

親愛なるイエス様、クリスマスへの問いに対する答えを与えてくださり、ありがとうございます。あなたは、無条件の愛をわたしたちに示すためにこの世界にお生まれになりました。私の人生に、あなたの愛と憐れみを注いでください。私の生き方に影を落とす心の傷から、どうか私を解放してください。私にとって最も大切である愛を受け取ります。主イエス様のお名前によって祈ります。アーメン

（救世軍士官〔伝道者〕司令官）